

平成 24 年度 会計別決算の概要

(単位：千円)

区 分	決 算 額		歳入歳出差引
	①歳入額	②歳出額	①－②
住宅新築資金等貸付事業特別会計	7,161	6,094	1,067
国東市立国東自動車学校特別会計	65,729	58,178	7,551
国民健康保険事業特別会計	4,451,593	4,380,985	70,608
介護保険事業特別会計（保険事業勘定）	3,640,794	3,590,909	49,885
介護保険事業特別会計（サービス勘定）	332,728	317,644	15,084
後期高齢者医療事業特別会計	436,082	435,909	173
簡易水道事業特別会計	579,141	549,526	29,615
公共下水道事業特別会計	286,568	274,551	12,017
特定環境保全公共下水道事業特別会計	624,646	609,601	15,045
農業集落排水事業特別会計	42,750	41,988	762
浄化槽設置事業特別会計	2,297	2,296	1
特別会計合計	10,469,489	10,267,681	201,808

◎公営企業関係

(単位：千円)

区 分		決 算 額		収支差引
		①収入額	②支出額	①－②
工業用水道事業特別会計	収益的	29,251	24,075	5,176
	資本的	0	630	△ 630
市民病院事業特別会計	収益的	3,351,524	5,012,014	(※1) △1,660,490
	資本的	748,751	829,023	△ 80,272

(※1) △ 1,660,490千円には、病院改築に伴い減価償却の終わっていない建物の解体により発生した特別損失 1,494,456千円及び建物解体により処分した医療機器の資産減耗費 82,975千円、建築工事に伴う消費税 30,747千円が含まれており、これら通常では発生しない費用を除いた収支は△ 52,312千円となります。

国東市の財政の健全性を示す 5 つの指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定により、平成 24 年度決算に基づく 4 つの健全化判断比率および公営企業の資金不足比率を算出しました。国東市はいずれの指標も基準を下回り、健全性が保たれていることを示しています。今後も健全な財政運営に努めていきます。

◎ 4 つの健全化判断比率

	平成 23 年度 決算による数値	平成 24 年度 決算による数値	早期健全化 基準	財政再生 基準	説 明
実質赤字比率	－ (黒字)	－ (黒字)	12.92%	20%	赤字の程度がわかります 普通会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	－ (黒字)	－ (黒字)	17.92%	30%	全会計を合算した赤字の程度がわかります 全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	14.1%	12.5%	25%	35%	一年間で払う借返済額が増えすぎているかわかります 普通会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
将来負担比率	52.1%	32.4%	350%		将来にわたる借金が増えすぎているかわかります 普通会計が将来負担すべき実質的な債務(公営事業・第三セクター等を含む)の標準財政規模に対する比率

※「－」は、実質赤字額及び連結実質赤字額がないことを意味します。

※普通会計とは、一般会計及び自動車学校特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計の総称です。

※標準財政規模とは、標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源(市税等)の規模を言います。

◎公営企業の資金不足比率

資金不足を生じている会計はありません。

問い合わせ 財政課 財政係 ☎ 0978 - 72 - 5165